

【主要指標推移】

	2012年度 第2四半期(累計)	2013年度 第2四半期(累計)	増減	
為替 (YEN/USD)	79.4	98.9	+19.5	(25%の円安)
油価 (USD/BBL)	106.3	103.5	▲2.8	(3%の下落)
金利 (%TIBOR)	0.33	0.23	▲0.10	(30%の低下)

2013年度 第2四半期 連結決算 (米国基準)

決算のポイント

① 全てのセグメントで増益を確保

7つのセグメント全てで前年同期比増益となり、全体では30%の増益となった。
資源・非資源別の当期純利益は、資源分野 1,140億円 (前年同期比+87億円)、非資源分野 1,203億円 (前年同期比+359億円)。

② フリーキャッシュフローの改善

経営戦略2015の投資方針の下、成長に向けた新規投資を継続する一方、ポートフォリオの最適化に向けた資産の入替も推進。
その結果、当第2四半期のフリーキャッシュフローは前年同期に比べ大幅に改善した。

③ 財務の健全性を維持

株主資本は前年度末比+2,720億円の4兆4,517億円、NET有利子負債倍率は前年度末と同じ1.0倍となった。

損益の状況	2012年度	2013年度		2013年度		前年同期比の増減
	第2四半期(累計)	第2四半期(累計)	増減	通期見通し	達成率	
(単位:億円)						
売上高	96,506	108,471	11,965	209,000	52%	a. 【売上総利益】(+558) 豪州資源関連子会社(原料炭)における前年同期のストライキの反動、事業拡大(新規連結)の影響及び為替要因などにより増益。
売上総利益	4,885	5,443	▲11%増益 558	11,800	46%	b. 【販売費及び一般管理費】(▲244) 事業拡大(新規連結)の影響などにより負担増。
販売費及び一般管理費	▲4,320	▲4,564	▲244	▲9,800	47%	c. 【有価証券損益】(+796) ①上場株式減損(上場関連会社宛投資減損を含む) ... +124 [▲125 → ▲1] ②非上場有価証券減損 ... +36 [▲43 → ▲7] ③その他株式売却損益等 ... +636 [91 → 727]
貸倒引当金繰入額	▲8	▲36	▲28	▲50	72%	d. 【その他の損益】(▲307) 保険求償益の反動などにより減少。
営業利益	557	843	51%増益 286	1,950	43%	e. 【持分法損益】(+137) アジア自動車関連事業などの持分利益増加。
利息戻	▲38	▲23	15	▲150	15%	f. 【当期純利益】(+580) 有価証券売却益や、豪州資源関連子会社(原料炭)の反動増などにより増益。
受取配当金	812	847	35	1,200	71%	
有価証券損益	▲77	719	796	850	81%	
固定資産損益	▲7	7	14			
その他の損益	268	▲39	▲307			
税引前利益	1,515	2,354	839	3,850	61%	
法人税等	▲460	▲866	▲406	▲1,550	56%	
税引後利益	1,055	1,488	433	2,300	65%	
持分法損益	954	1,091	137	2,000	55%	
非支配持分	▲105	▲95	10	▲300	32%	
当期純利益	1,904	2,484	30%増益 580	4,000	62%	
1株当たり 中間配当額・年間配当額	25円	30円	前年同期比 5円増	60円		(注) 売上高及び営業利益については、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に従って表示しております。

バランスシートの状況	2013年3月末	2013年9月末		2014年3月末見通し		2013年3月末比の増減
			前年度末比		9月末比	
総資産	144,107	146,682	2,575	150,000	3,318	g. 【総資産】(+2,575) 円安進行の影響や新規投資により投資・債権が増加した他、航空機取得による有形固定資産の増加などにより、総資産は増加した。
(流動資産)	68,263	67,331	▲932	67,000	▲331	
(投資及び長期債権)	47,174	49,074	1,900	52,500	3,426	
(有形固定資産ほか)	28,670	30,277	1,607	30,500	223	
株主資本	41,797	44,517	2,720	45,500	983	h. 【株主資本】(+2,720) 配当の支払いがあったものの、利益の積み上がりによる内部留保の増加があった他、円安の進行により為替換算調整勘定が改善したことにより、株主資本は増加した。
有利子負債 NET	43,358	44,900	1,542	47,000	2,100	
(有利子負債倍率 NET)	(1.0倍)	(1.0倍)	(-)	(1.0倍)	(-)	

(注) 有利子負債には、ASCトビック815「デリバティブ取引およびヘッジ」の適用による影響額を含めておりません。

キャッシュフローの状況	2012年度	2013年度		
	第2四半期(累計)	第2四半期(累計)	増減	
営業活動によるCF	1,565	1,135	...	子会社での営業収入及び資源関連を中心とした投資先からの配当収入があったことによる資金増。
投資活動によるCF	▲3,865	▲1,035	...	金属資源関連の設備投資や航空機の取得、エネルギー資源事業や海底送電線事業への投資などの支出があったことによる資金減。
フリーキャッシュフロー	▲2,300	100	...	新規投資に応じて資金調達を進めたものの、配当の支払いなどにより資金減。
財務活動によるCF	1,856	▲209	...	
現金及び現金同等物の増減額	▲580	▲90		(2013年9月末残高 1兆3,368億円)